

ソフトバンクのダイバーシティ

女性活躍推進

2021年7月1日より「女性活躍推進委員会」を設置。女性管理職比率を2035年度までに20%とする目標を掲げ、その過程である2030年度には15%（2021年度比で約2倍）を実現します。

女性特有の健康課題改善に対する取り組み

一人一人が心身共に健康に働けるよう、女性特有の健康問題の早期発見や体調不良時のサポートのために様々な制度や環境を整えています。

健康経営の推進

「えるぼし」の取得



ジェンダー・ペイ・ギャップ解消の取り組み

年齢や性別などの属人的な要素ではなく、仕事の成果に報いる報酬制度を導入。性別による賃金格差の解消を目指しています。

障がい者採用

障がいの状況に配慮した上で、仕事の範囲や評価の仕組み等も、障がいのない社員と全く同一です。障がいの有無にかかわらず生き生きと働ける環境を目指しています。

LGBTQ+に関する取り組み

LGBTQ+などの性的少数者も含めて、誰もが働きやすい環境を整え、社員がやりがいと誇りを持って活躍できる企業を目指しています。